患者様用

腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術を受けられる患者様へ

患者氏名 ： 様

担当医師 ： 受持看護師 ：

手術から退院前の予定を簡単にまとめてありますのでご参考にしてください。(ただし、病状経過によっては適宜最善な治療に変更いたします)

月日(日時)	／	／	／	／	／
経過(病日等)	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後3日目
達成目標	・手術の必要性を理解し手術の受け入れができる ・心身ともに安定して手術に臨むことができる		術後のバイタルサインが安定する 麻酔から覚醒しており、創痛コントロールができている	術後のバイタルサインが安定する 創痛コントロールができている	
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	就寝前に下剤を服用します	手術が午前中の場合は手術室で点滴をします 午後からの場合は、病棟で点滴をします		点滴を抜きます 鎮痛剤の内服があります 間隔をあけて内服してください	ご自宅ですること 傷の防水テープを剥がしてください その際、防水テープの下に貼ってあるテープは剥がさないようにしてください もし剥がれてしまった場合は出血等がなければそのままで結構です おへその防水テープの下にある綿球は一緒に剥がしてください もし傷から出血や膿が出るようであれば 早めの受診をお願いします その他発熱、傷や傷の周りが赤くなったり腫れたり痛みがひどくなったりする場合も受診をお願いします
処置	おへその掃除をします	手術着に着替えて血栓予防の靴下を履きます (手術着の下は下着のみです)	酸素をします 足に血栓予防の機械を装着します 心電図モニターを装着します		
検査	採血があります				
活動 安静度	普段通りで結構です		手術後5時間が経過するまでは ベッドの上で安静に寝ていただきます 初回の歩行は看護師と一緒に歩きます	特に制限はありません 体力の回復や合併症予防のためにもよく歩いてください	
食事	制限はありません 21時以降絶食です 水分(お茶・お水)は飲めます	手術の2時間前からは絶飲食です 全ての食べ物、飲み物を口にしないでください	手術後6時間が経過し座位になることができれば飲水が可能です	朝から食事が始まります	
清潔	爪が長い場合は切りますシャワーをします お腹は石けんを使用してしっかりと洗ってください	歯磨きをしてください 入歯や装飾品をおとりください		看護師が身体を拭くお手伝いをします 退院後よりシャワー可能です 入浴は術後1週間経過してから可能です	
排泄	普段通りで結構です	手術室で排尿のため管を入れます		尿の管を抜きます その後は普段通りで結構です	
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	医師から手術の説明があります 手術の同意書にサインをお願いします			問題なければ退院です しばらくは過度に腹圧がかからないようご注意ください	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

大津赤十字病院 外科
10-001C_腹腔下ヘルニア根治術
2026.10.16改訂